

今回のお知らせ 原子力改革の取り組み状況について



柏崎刈羽原子力発電所長
いなぎ たけゆき
稲垣 武之

柏崎刈羽原子力発電所長の稲垣でございます。

「核物質防護における一連の不適切事案」や「安全対策工事一部未完了」などにより、新潟県の皆さまをはじめ社会の皆さまに、ご不安やご不信を抱かせておりますこと、深くお詫び申し上げます。

現在実施している取り組みを一過性のものとせず、常に安全最優先とする発電所運営を実現するため、「**柏崎刈羽原子力発電所の目指す姿**」を策定し、所員・協力企業の皆さまとともに原子力改革に取り組んでおります。

今回は、その取り組み状況についてお知らせいたします。

柏崎刈羽原子力発電所の目指す姿

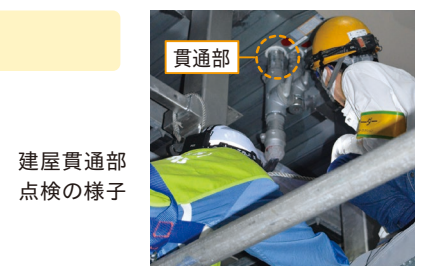
- ①核物質防護事案の各改善措置項目の効果が十分に発揮できていること
- ②安全対策工事の完遂と、主要設備の機能が十分に発揮できること
- ③緊急時等の対応能力が十分であること
- ④発電所で働く全ての人々が円滑にコミュニケーションを図っていること

①核物質防護事案の各改善措置項目の効果が十分に発揮できていること

- 不正侵入や誤許可を防止するための生体認証装置の導入や、外部からの意見を積極的に取り入れるなど、設備面・運用面における36項目の対策に取り組んでいます。

②安全対策工事の完遂と、主要設備の機能が十分に発揮できること

- 安全対策工事一部未完了を受けた総点検は2022年9月20日に一巡しました。
(その結果、合計で4種類107箇所の未完了箇所を確認、確認したもののから施工実施)
- 今後、検査を進める中で、追加対応が必要なものがあれば、適宜、対応します。



建屋貫通部
点検の様子

③緊急時等の対応能力が十分であること

- 左 自然現象や過酷事故を想定した対応力強化のための訓練を継続しています。
- 右 安全最優先の意識に加え、しっかりと技術を継承していくための訓練を実施しています。



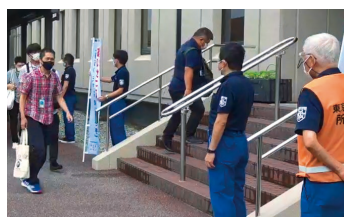
柏崎市消防との消火訓練



シミュレーターを用いた訓練

④発電所で働く全ての人々が円滑にコミュニケーションを図っていること

- 発電所で働く全ての人々が目指すべき姿・約束として2022年5月に「柏崎刈羽原子力発電所の志(いい発電所にしよう)」をとりまとめ、協力企業の皆さまも含めた一体感の醸成に向けた活動を進めています。
- 「志」に記載した「地域に愛される発電所」を目指し、地域活動に積極的に参加しています。



発電所構内でのあいさつ運動



「えんま市(柏崎市)」
終了後の清掃活動



「刈羽村ふるさとまつり」
終了後の清掃活動



「柏崎マラソン大会」での
給水補助のボランティア活動

その他の取り組み

外部人財等の積極的な活用

- 自衛隊・警察・消防・他電力など出身の外部人財が発電所の一員として着任しています。
- 所長補佐として、中部電力OBの水谷良亮氏が着任、発電所長への助言や所員の意識改革などのサポートを実施しています。



柏崎刈羽原子力発電所長補佐
みずたに りょうすけ
水谷 良亮

地域の皆さまへの情報発信

- 発電所の日々の取り組み状況について、コミュニケーションブースを開催し、ご説明させていただくとともに、皆さまから貴重なご意見を聴かせていただいています。今後も、県内各地で開催してまいりますので、ぜひお越しください。
- 広報誌、動画コンテンツにおいても、引き続きお知らせしていきます。

コミュニケーションブースの様子



パネルを用いた説明



VRの視聴



手回し発電機の体験

東京電力ホールディングスの公式
YouTubeチャンネルにて柏崎
刈羽原子力発電所の日々の取
組みの発信を始めました。



YouTube
チャンネルはこちら

エコロンが発電所の
色々なところを探検する
シリーズもあるよ!
毎週更新中!
ぜひ、見に来てね!



YouTubeにて発電所の取り組みを紹介



特設Webサイト「変えるアクション」

本社機能の移転

- 現場の発電所と本社原子力部門が一体運営となり、速やかに現場の実態を原子力部門全体で把握し「是正力や連携力を強化」するため、本社機能の移転を2021年11月より順次進めています。
- 2026年度までにさまざまな調整を進め、300名規模の社員を発電所周辺に異動させる予定です。



柏崎市内 執務室の様子

当社は、今後も、発電所を安全最優先で運営する体制を作り上げていくことが極めて重要であると考えています。
引き続き、安全に最善を尽くしながら原子力改革に取り組んでいきます。

原子力改革の詳しいお知らせは、当社ホームページをご覧ください。

